

協会会員

(参加団体会員：47／参加協力会員：12／支援会員：8／特別賛助会員：3／賛助会員シルバー：5／賛助会員ブロンズ：3／賛助会員一般：7)

参加団体会員 (47)	関東整形災害外科学会	参加協力会員 (12)	(一財) 世界少年野球推進財団
	最小侵襲脊椎治療学会		(公財) 全国高等学校体育連盟
	(一社) 中国・四国整形外科学会		(公財) 全日本軟式野球連盟
	(一社) 中部日本整形外科災害外科学会		(一財) 全日本野球協会
	東北整形災害外科学会		特定非営利活動法人 日本アンブティサッカー協会
	西日本整形・災害外科学会		(一社) 日本ウォーキング協会
	(一社) 日本足の外科学会		(公財) 日本オリンピック委員会
	日本運動器移植・再生医学研究会		(公社) 日本グラウンド・ゴルフ協会
	(一社) 日本運動器科学会		(公財) 日本高等学校野球連盟
	日本運動器看護学会		(公財) 日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会
	(一社) 日本運動器疼痛学会		(公財) 日本スポーツ協会
	(一社) 日本肩関節学会		(公財) 日本中学校体育連盟
	(一社) 日本関節病学会	支援会員 (8)	つくしの会 (全国軟骨無形成症患者・家族の会)
	(公社) 日本義肢装具士協会		特発性大腿骨頭壊死症の会
	日本靴医学会		特定非営利活動法人 日本せきずい基金
	(一社) 日本股関節学会		日本二分脊椎症協会
	(一社) 日本骨・関節感染症学会		(公社) 日本リウマチ友の会
	日本骨形態計測学会		特定非営利活動法人 骨形成不全症協会
	(一社) 日本骨粗鬆症学会		NPO 法人 骨と関節を守る会
	(一社) 日本作業療法士協会		ポリオの会
	日本四肢再建・創外固定学会	特別賛助会員 (3)	エーザイ株式会社
	(一社) 日本小児整形外科学会		第一三共株式会社
	(一社) 日本人工関節学会		久光製薬株式会社
	(一社) 日本スポーツ整形外科学会	賛助会員 シルバー (5)	旭化成ファーマ株式会社
	(一社) 日本整形外傷学会		小野薬品工業株式会社
	(公社) 日本整形外科学会		科研製薬株式会社
	日本整形外科勤務医会		大正製薬株式会社
	日本脊髄障害医学会		帝人ファーマ株式会社
	(一社) 日本脊椎インストゥルメンテーション学会	賛助会員 ブロンズ (3)	ジンマーバイオメット合同会社
	(一社) 日本脊椎脊髄病学会		中外製薬株式会社
	(一社) 日本側彎症学会		株式会社八神製作所
	(一社) 日本手外科学会	賛助会員 一般 (7)	株式会社キャリア
	(一社) 日本転倒予防学会		株式会社さくら工芸社
	日本軟骨代謝学会		東名ブレース株式会社
	日本脳性麻痺の外科研究会		有限会社長野製作所
	(一社) 日本膝関節学会		株式会社南江堂
	(一社) 日本舞台医学会		日本ストライカー株式会社
	日本末梢神経学会		株式会社大和義肢製作所
	(一社) 日本腰痛学会		
	(一社) 日本リウマチ学会		
	(公社) 日本理学療法士協会		
	(公社) 日本リハビリテーション医学会		
	(一社) 日本臨床バイオメカニクス学会		
	(一社) 日本臨床リウマチ学会		
	東日本整形災害外科学会		
	北海道整形災害外科学会		

2026 年 (令和 8 年) 2 月 2 日現在

公益財団法人 運動器の健康・日本協会

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目21-3 青木ビル5F

TEL: 03-3816-3755

E-mail office@bjd-jp.org

ホームページ https://www.bjd-jp.org/



「運動器の健康」世界運動
動く喜び 動ける幸せ

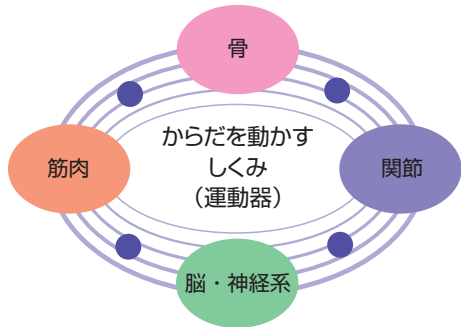
公益財団法人
運動器の健康・日本協会



「運動器の健康」世界運動
動く喜び 動ける幸せ

運動器とは

運動器とは、骨の関節、筋肉、靱帯、神経等、身体を支えたり、動かしたりする器官の総称です。



4つの公益事業

1
顕彰事業

2
広報事業

3
健康推進
事業

4
認定スクール
トレーナー
事業

理事長 松本守雄



慶應義塾大学医学部
整形外科 教授

運動器とは身体活動を担う筋・骨格・神経系の総称であり、身体運動に関わる様々な組織・器官によって構成されており、人が自分の意志で活用できる唯一の臓器です。立つ、歩く、走る、ものを運ぶなどの運動器を使った身体活動により、人として自律した生活が行えます。運動器に支障を生じるとこれらの活動が困難になり、生活の質（QOL）が大きく損なわれます。

当協会は2000年に「骨と関節の10年」日本委員会としての発足以来、世界各国と連携をしながら、種々の原因による運動機能障害からの開放を目指し、終生すこやかに身体を動かすことができる「生活・人生の質（QOL）」の保証される社会の実現を目指すことを協会の基本理念としております。

協会概要

名称	公益財団法人 運動器の健康・日本協会（Bone and Joint Japan）
設立	2000年 8月 25日 「骨と関節の10年」日本委員会として発足
	2002年 2月 19日 「運動器の10年」日本委員会と改称
	2011年 4月 1日 一般財団法人 運動器の10年・日本協会 設立
	2016年 3月 28日 公益財団法人 運動器の10年・日本協会 に移行
	2017年 12月 9日 公益財団法人 運動器の健康・日本協会 に名称変更

協会役員

理事長	松本 守雄	慶應義塾大学医学部 整形外科 教授
専務理事	三上 容司	独立行政法人 労働者健康安全機構 横浜労災病院 病院長／同 運動器センター長
業務執行理事	竹下 克志	自治医科大学 医学部 整形外科 教授
	武藤 芳照	東京大学 名誉教授／（一社）東京健康リハビリテーション総合研究所 所長
	吉井 智晴	東京医療学院大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 教授／（公社）日本理学療法士協会 副会長
理事	浅見 豊子	医療法人安寿会 田中病院 理事長 佐賀大学医学部 臨床教授
	池内 昌彦	高知大学 医学部 整形外科 教授
	稲垣 克記	昭和医科大学 名誉教授
	内尾 祐司	島根大学 医学部 整形外科 教授
	岡田 真平	（公財）身体教育医学研究所 所長
	佐浦 隆一	大阪医科薬科大学 医学部 総合医学講座 リハビリテーション医学教室 教授／（公社）日本リハビリテーション医学会 副理事長
	大工谷 新一	北陸大学 医療保健学部 教授／（公社）日本理学療法士協会 副会長
	田尻 康人	地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 院長
	中島 康晴	九州大学大学院 医学研究院 整形外科 教授
	西田 圭一郎	岡山大学病院 運動器疼痛センター 教授／（一社）日本リウマチ学会 評議員
	萩野 浩	独立行政法人 労働者健康安全機構 山陰労災病院 院長／（一社）日本骨粗鬆症学会 理事長
	松田 秀一	京都大学大学院 医学研究科 感覚運動系外科学講座 教授
監事	齋藤 知行	ゆめが丘総合病院 病院長
	松下 隆	福島県立医科大学 外傷学講座 特任教授／南東北グループ 外傷統括部長／新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター センター長
	望月 浩一郎	パークス法律事務所 弁護士
評議員	衛藤 隆	医療法人社団敦保会 恵比寿こどもクリニック／東京大学名誉教授／元中央教育審議会委員
	大日方 邦子	（株）電通グループ フェロー／電通総研 副所長
	菊山 直幸	NPO 法人学校教育・スポーツ教育指導法開発研究会 理事長
	齋藤 久	久光製薬株式会社 常務取締役執行役員 国内営業管掌
	齋藤 健司	筑波大学 体育系 教授／日本スポーツ法学会 前会長
	園山 和夫	（公社）日本グラウンド・ゴルフ協会 会長／元文部省教科調査官
	田中 慶司	元東京医科大学 理事長
	貫 哲也	第一三共（株）医薬営業本部プライマリー・マーケティング部長
	奈良 隆	（公財）全国高等学校体育連盟 専務理事
	早野 晶裕	エーザイ（株）エーザイ・ジャパン製品戦略推進部 副部長
	樋口 修資	学校法人 藤村学園 理事長／（公財）日本レクリエーション協会 理事長
	藤谷 順子	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究センター リハビリテーション科 医長
	松瀬 学	日本体育大学 スポーツマネジメント学部 教授

1
顕彰事業

運動器の健康・日本賞
毎年1回、全国で行われている運動器の健康増進活動を公募し、応募のあった中から優れた活動を顕彰しています。

2025年度
運動器の健康
日本賞

副賞
100万円
[第13回]

「運動器の健康増進活動」大募集！
「運動器の健康・日本協会」では、団体・機関および個人が行なった「運動器の健康増進活動」を募集し、最も独創的かつ優れた活動を「運動器の健康・日本賞」として顕彰します。
募集期間▶2024年9月1日（日）～2025年1月10日（金）
<http://bjd-jp.org/>

「運動器の健康・日本賞」の主な目的は、全国の子どもから高齢者まで、広く一般の国民の皆さんに、骨や関節・筋肉・神経など、身体を支えたり、動かしたりする器官「運動器」の健康の重要性を知ってもらふことです。また、「運動器」の疾患や外傷・障害の予防・改善のために、教育・啓発・普及をすることにあります。ぜひ、皆さんが行っている「運動器の健康増進活動」を応募してください。

運動器の健康・日本賞（最優秀賞）	副賞 100万円
運動器の健康・優秀賞	副賞 25万円
運動器の健康・奨励賞	副賞 10万円
運動器の健康・理事長特別賞	副賞 20万円

運動器の健康・日本賞の募集・応募に関するお問い合わせは、本協会のホームページをご覧ください。

2
広報事業

- 1）協会のホームページで事業内容や協会ニュースを発信しています。
- 2）運動器の健康サポートサイト『Moving web』で情報を発信しています。



3
健康推進事業

- 1）子どもの運動器健康推進事業
- 2）成長期のスポーツ外傷予防啓発事業
- 3）運動器外傷の救急医療に関する事業
- 4）脆弱性骨折予防事業
- 5）運動器疼痛対策事業



4
認定スクールトレーナー事業

理学療法士が学校での児童生徒等に対して保健指導的な役割を果たして運動器疾患・障害の予防教育を実施し、児童生徒等の運動器の健康を推進すると共に、心身の健全な成長、発達に資することを推進する「認定スクールトレーナー」事業を、2024年より実施しています。

